

山寺立石寺にて



松尾芭蕉が『奥の細道』で「閑さや岩にしみ入る蟬の声」という俳句を詠んだ有名な名所で山寺は全国でも知名度の高い観光スポット。

山寺とは愛称であり、実際は『宝珠山立石寺』というのが正式名。平安時代前期、第 56 代清和天皇の命により、比叡山・天台宗の高僧の慈覚大使により開山された霊場。



天気は良好 準備万全



現地ガイドさんに注意事項を聞く



登山開始前の集合写真



最初の寺院